

市報 やまぐち

2015

5/1

May
No.230

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

移住者が地域に風を起す

P.2

子育て親子の憩いの場
嘉川子ども館「しゅっぽっぽ」



第28回全国健康福祉祭やまぐち大会
ねんりんピックおいでませ!山口2015
平成27年10月17日(土)~20日(火)

移住者が 地域に風を起す



空き家を見に来られた定住希望者と田村さん

空き家を活用した移住・定住者の受け入れが全国的にも活気を帯びています。
今回の特集は、徳地・阿東地域で実施している、空き家を使った定住促進や地域活性化のうち、阿東地域の取り組みについてご紹介します。

問 定住支援室 ☎0833-934-4646

大都市圏の居住者が地方に移住するUJターンとの相談件数が毎年伸び続けている中、国は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方への移住を推進していくため、3月には全国移住促進センターを設置した。

本市においても、平成20年には48件だった移住・定住に関する相談件数が、平成26年度には166件に増えており、4月からは新たに定住支援室を設置、定住に関する窓口を一本化し、問い合わせへの対応や情報発信を行っている。

こうした中、阿東地域では、市の空き家バンク制度を活用し、増え続けている空き家に、若い世代を呼び込む取り組みが始まっている。

ふるさと活性化への「地域力」

空き家バンク制度とは、空き家の所有者が売却や賃貸を希望する物件を、定住を目的に空き家を利用したい方に紹介するしくみ。空き家を優れた地域資源として活用する制度で、過疎地域を中心とし

た定住の促進や、地域の活性化を図る狙いがある。

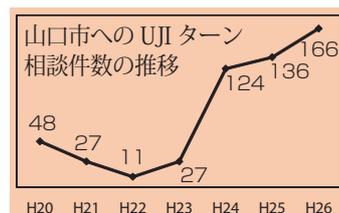
阿東地域で定住サポーターとして積極的に活動されている田村さんに話を伺った。

「我々の地域は少子高齢化や若者の流出が著しい。学校や集落の維持、地域の伝統や産業を守る担い手の不足は深刻な問題になっている。若い移住者を受け入れ、新しい風を入れていかなければ、いずれこの地域はなくなる」。

阿東地域は過疎地域であり、市内中心部に比べ買い物や公共交通等不便な所も多く、不動産業者の手が届きにくい。田村さんは空き家バンク制度があるのを知ったが、



定住希望者に空き家の説明をする田村さん





田村哲信さん(阿東地域)

定住コンシェルジュ

平成23年から定住サポーターとして活躍。4月からは、サポーターのお手本となる阿東地域の定住コンシェルジュに就任。

一番大事な地域資源は「人」

空き家バンク制度は、地域に住む定住サポーターが鍵を握っている。移住したものの、地域のしきりなど、思い描いていた世界との違いに落胆し定住を諦める人もおり、下見に来られた時や移住後

■人が人を呼び込む

空き家バンク制度は、地域に住む定住サポーターが鍵を握っている。移住したものの、地域のしきりなど、思い描いていた世界との違いに落胆し定住を諦める人もおり、下見に来られた時や移住後

登録や成約件数が少なく、増え続ける空き家に危機を感じた。

「地域に住み、地域の実態を良く知っている我々じゃないとできない事がある」。田村さんは、空き家バンク制度に地域が連携していくことを市に提案。平成23年度から、空き家の掘り起こしや定住希望者の見学立会、地域の情報提供など、地域住民が世話役となる「定住サポーター制度」がスタートした。

のきめ細やかな対応が定住への鍵となる。

田村さんのサポートで移住を決め、すっかり地域に溶け込んでいる人がいる。大阪でIT事業を行っていた明日香さんは、平成19年に徳佐に移住してきた。

「インターネット環境が整っていれば土地は選ばなくても良い。阪神・淡路大震災を経験して都市災害のリスクを逃れるために、また子どもたちを自然豊かな環境で育てられないか」そう思っていたときに、阿東地域の空き家バンクを知り、一時的に暮らす家が見つかった。そして、他地域に引っ越すことなく阿東地域に定住し続けている。今では移住者と地域住民が集う交流会にも積極的に参加し、夫婦共にすっかり地域に溶け込んでいる。

また、国家公務員を辞め、昨年東京から移住してきた早川さんも地域に溶け込んでいる一人。

「昔から田舎へのあこがれがあり、体調を崩し移住したいと思っていたとき、山口県内の移住先を知った。カウンセリングの資格をもっていたこともあり、森林セラピー基地もある山口市に住みたいと思った」と当時を振り返る。積極的に地域の行事に参加し、今では各方面で引っ張りだこ。現在は自らの経験を基に、安心して移住して暮らせる仕組みづくりを田村さんと検討している。



早川智彦さん・真理子さん(徳佐)

1年前まで東京で働いていたが、退職し夫婦で移住。カウンセリングはインターネットで行っている。



明日香健輔さん・加代さん(徳佐)

平成19年に奈良県から移住してきた。加代さんは2年間手伝った尾崎製菓が廃業することを知り、経営者として味と店舗を受け継いだ。(写真は葉葉堂のもなかと大福餅)

■地域社会の新しい芽

「いろんな才能をもつ若者が移住してきたことで、我々の出来なかつたことが出来るようになり、地域が活性化してきた。しかし移住希望者の中には生活していくための資金面に不安を感じる方も多い。今後は空き家と仕事をセットにした新たなしくみが出来ないか移住者の方々と一緒に考えている」とさらなる抱負を語る田村さん。

地域住民と移住者が新たな移住者と呼び込み、さらなる地域の活性化を進める取り組みが、実を結ぼうとしている。

地域の魅力を市内外に発信していくためには「外からの視点」も必要です

全国的に過疎や高齢化が進む中、本市においても今後の人口減少が見込まれています。

人口を維持、増やす取り組みは簡単ではありませんが、阿東地域のように移住者が起爆剤となり、地域の産業や文化・伝統の担い手となり、地域を守り継いでいけるケースは、空き家の有効活用と、人口減少対策としては有効であると考えます。

地域住民と移住者が互いに触発し、融合することで、これまで以上に魅力的で暮らしやすい地域になり、さらに人を呼び込む可能性があります。また、地元にとっては当たり前すぎない気付かない新たな地域資源に気付くこともあるかもしれません。

市も地域の皆さんと協力して解決に向けて取り組み、他の地域においても、地域が主体となる定住につながる取り組みを応援していくこととされています。



地域振興部定住支援室 主査 渡辺芳政

山口市の 財政状況

市の予算がどのように執行されているか、平成26年度下半期（平成26年10月1日～平成27年3月31日）の財政状況をお知らせします。

※一般・特別会計とも、会計年度は4月1日から翌年の3月31日までですが、平成27年5月31日までは現金の出し入れがあるため、決算額とは異なります。

問い合わせ 財政課

☎0833・934・2750

◆一般会計

平成26年度一般会計の予算は、当初予算に平成25年度からの繰越額42億7,526万円を含め、870億5,266万円でしたが、その後、増額・減額補正を行い、3月末現在で847億3,959万円（市民一人当たり約44万円）となりました。

【主な増額予算】

- ・プレミアム商品券発行助成事業 1億7,600万円
- ・情報教育環境整備事業 1億3,297万円

などがあります。

3月末現在の収支状況は、下記1の通りです。

1 一般会計の収支状況（3月末現在）

※予算現額には、平成25年度からの繰越額42億7,526万円を含んでいます。

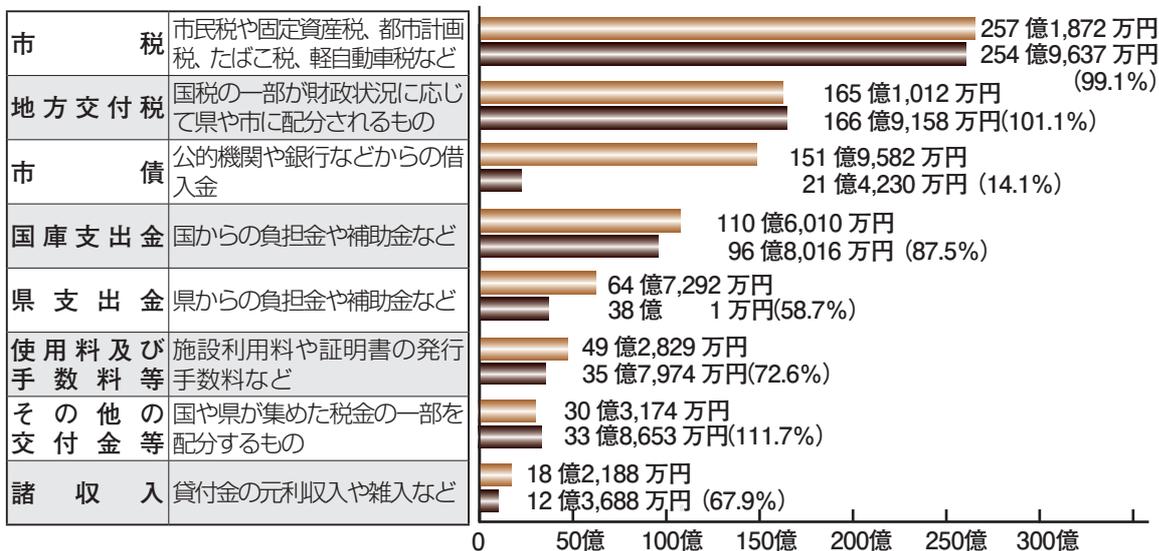


歳入

…予算現額
…収入済額

【収入済額合計】

660億1,357万円
(収入済率 77.9%)



※使用料及び手数料等には、使用料、手数料、分担金、負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金を含んでいます。
※その他の交付金等には、地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特別交付金、交通安全対策特別交付金を含んでいます。
※市債は、対象事業完了後の借り入れとなるため、主には出納整理期間中(4月、5月)に借り入れをする予定です。

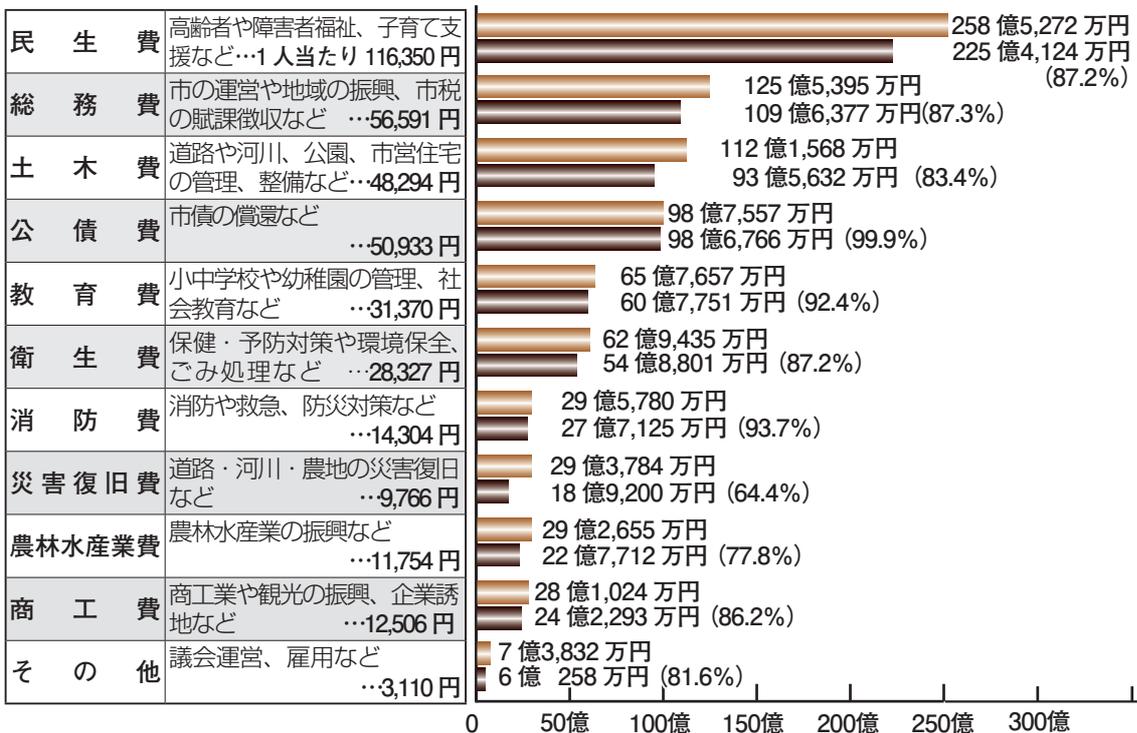


歳出

…予算現額
…執行済額

【執行済額合計】

742億6,039万円
(執行済率 87.6%)



※その他には、議会費、労働費、予備費を含んでいます。

1人当たりの執行済額
383,305円



3月にオープンした「狐の足あと」

◆市債
3月末の市債残高見込みは、下記3の通りです。
※市民一人当たりの数値の算出は、平成27年4月1日現在の人口である19万3737人を参考にしています。



タブレット端末を使った授業の様子

◆特別会計
特別会計は、国民健康保険事業など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計です。
3月末の収支状況は、下記2の通りです。

2 特別会計の収支状況（3月末現在）

項目	入			出		
	予算現額	収入済額	収入済率	執行済額	執行済率	1人当たりの執行済額
国民健康保険	206億4,274万円	181億3,933万円	87.9%	193億4,647万円	93.7%	99,860円
後期高齢者医療	26億6,671万円	24億6,625万円	92.5%	25億5,966万円	96.0%	13,212円
介護保険	167億8,384万円	131億783万円	78.1%	143億2,402万円	85.3%	73,935円
介護サービス事業	5,946万円	5,979万円	100.6%	5,646万円	95.0%	291円
駐車場事業	5,805万円	5,101万円	87.9%	3,864万円	66.6%	200円
小郡駅前第三土地区画整理	3億1,447万円	2億4,376万円	77.5%	3億1,348万円	99.7%	1,618円
簡易水道	7億7,665万円	1億2,549万円	16.2%	4億3,515万円	56.0%	2,246円
農業集落排水	5億5,238万円	1億5,503万円	28.1%	4億7,583万円	86.1%	2,456円
漁業集落排水	1,913万円	519万円	27.1%	1,085万円	56.7%	56円
地域下水道	534万円	387万円	72.5%	426万円	79.8%	22円
国民宿舎	3,602万円	3,021万円	83.9%	2,986万円	82.9%	154円
特別林野	1,089万円	1,620万円	148.8%	865万円	79.4%	45円
合計	419億2,568万円	344億396万円	82.1%	376億333万円	89.7%	194,095円

3 市債等の状況（3月末現在）

区分	平成26年度末 現在高	1人当たりの 現在高
一般会計	860億5,290万円	444,174円
特別会計	51億1,539万円	26,404円
合計	911億6,829万円	470,578円
上記に 対する 利息	76億4,218万円	39,446円
一時借入金	0円	0円

市債とは、学校や道路、公園などを整備するための目的を持った借入金です。

長期間にわたって使用するこれらの施設に対し、建設時だけでなく後年度に使用する方にも負担を求めることで、世代間の負担の公平を図るといった効果も有しています。

市では、返済計画に配慮しながら将来の世代に過度な負担を残さないよう、国の財政支援措置がある市債を有効に活用し、実質的な将来負担の抑制などに取り組んでいます。

これらの財政状況等は、ウェブサイトからご覧になれます。
平成27年までの財政健全化に向けた取り組み内容を示した「山口市財政運営健全化計画」や、本市の財政状況を分かりやすく一般家庭に例えた「山口市の台所事情」も掲載していますので、あわせてご覧ください。



子育てしながら楽しい時間を過ごしませんか？

地域子育て支援拠点施設

子育て中の孤立感や負担を緩和し、安心して子育てができる環境を整えるため、市では「地域子育て支援拠点施設」を開設しています。この施設は、子育て家庭の親とその子ども（おおむね3歳未満の乳幼児および保護者）が気軽に集まって仲間づくりをしたり、育児不安について相談したりする場所です。たくさん参加者やスタッフがいますので、気軽にお越しください。

☎ 子育て家庭課 ☎ 083-934-2797

地域子育て支援拠点施設ってこんなところ

悩みを相談できる

子育て経験者や専門の保育士などが、子育てに関する相談、子育てに関する情報交換等を行う機会を提供しています。



子どもが安心して遊べる

お子さんが安心して遊べるスペースがあります。保護者、スタッフの目が届くよう配慮し、より安心して子どもが遊ぶことができます。



親同士も交流できる

子育て中の親同士が、子どもを遊ばせながら気軽にゆったり交流できます。



子育て講座に参加できる

毎月子育て講座を行い、子育てにおける悩みを解決したり、ヒントを得たりする機会を設けています。



利用者の声

子育てについて気軽に話せる

二人目を産む時、上の子への接し方が心配でしたが、ここで出会ったお母さんに接し方などをアドバイスしてもらい助かりました。また、いつも子どもと接していると気づきませんが、スタッフの方から子どもの変化などを教えてもらうことで成長や変化を実感できます。何気ない会話の中で気軽に話せるのがいいですね。



吉富陽子さん、太一くん、桜和子ちゃん



松下睦子さん、実紗ちゃん

子どもにも親にも優しい場所

施設に来た当初、娘は一人遊びばかりでしたが、同年代の子どもがたくさんいて、自分から話をしたり遊んだり、友達との接し方の中で、子どもの成長を間近で見ることができました。スタッフやお母さんもたくさんいて、気軽に話ができるのも良いですし、安心して子どもを遊ばせることができます。子育て親子に優しい場所です。

地域	施設名	電話番号	地域	施設名	電話番号
大殿	大殿子育てひろば「キラ◇きら」	083-932-6778	嘉川	嘉川子ども館「しゅっぱぽ」	083-989-6233
	子育て支援センターゆりかご	083-922-7126		子育て支援センターかがわ	083-989-3518
白石	ほっとさろん西門前でとと	083-921-0428	佐山	子育て支援センターさやま	083-989-3013
湯田	子育て支援交流広場ちゃ☆ちゃ☆ちゃ	083-922-4325	小郡	子育てつどいの広場「小郡ぽぽ」	083-976-8280
	子育て支援センターひだまり	083-922-6545		子育て支援センターたんぼひろば	083-972-5455
仁保	仁保つどいの広場「いっぽ仁保さんぽ」	083-929-0270	秋穂	大海保育園つどいの広場つぼみクラブ	083-984-2241
大内	子育て支援センター大内「KOURIN すくすく」	083-928-6180		子育て支援センターおひさまクラブ	083-984-2557
	す・こ・や・かキッズ	083-941-1150	阿知須	山口市阿知須子育て支援センターきらら	0836-65-2117
宮野	宮野つどいの広場あのね	083-920-9223	徳地	山口市徳地子育て支援センター「すくすくハウス」	0835-52-0266
吉敷	吉敷つどいの広場「楽楽楽」	083-928-0035		子育て支援センターのびっこ島地	0835-54-0563
	子育てセンター山口	083-925-1664			
平川	平川子育てつどいの広場ひらひら	083-923-1606	施設によっては、利用料金が必要です。詳細は、子ども家庭課または各拠点施設へお問い合わせください。また、やまぐち子育て公益ポータルサイト「あっとほーむ」(『あっとほーむ山口』で検索)でも、各施設の活動状況をご覧ください。		
	支援センターふれあい	083-925-4997			
大蔵	地域子育て支援センターぐるんぱ	083-932-8356			
秋穂二島	二島つどいの広場あそぼう家	083-987-2059			

便利で安心！ コミュニティタクシー



宮野コミタク

コミュニティタクシーは、民間のタクシー車両を使い、最寄りの駅やバス停に接続する地域内交通のことで、地域住民が主体的に運行するタクシーです。ここでは、便利で安心なコミュニティタクシーについてご紹介します。

問 交通政策課 ☎ 083-934-2729

生活に便利な経路を走る

地域内のスーパーや病院、地域交流センターなどをつなぎます。乗客9人以下の車両を使い、狭い道でも通行できます。

要望に合わせて改善

利用者の要望に応じて、運行時間や経路、停留所などの見直しを随時行い、より地域内の移動が便利になるよう改善されています。

低料金で乗車できる

1乗車300円程度と、安い料金で乗車できます。(料金は地域によって異なります)

運行ルート例

小郡 [サルビア号]



宮野 [宮野コミタク]



ぜひご利用ください



「家の近くまで来るから助かる」「家族に送迎をお願いしなくてよかった」など、便利という声が増えています。左記のルートは一例ですが、市内では8つの地域で運行しています(下記参照)。近くを走っていたら、ぜひ利用してみてください。また、現在導入を検討されている地域(主に自治会単位で運行)もありますので、詳細は交通政策課にお問い合わせください。

自分の地域でも運行したい場合

自治会単位等で交通政策課にお問い合わせください。対象となる団体に説明に伺います。なお、運行の対象等は下記のとおりです。

- 対象地域 駅やバス停からの距離が遠く、交通が不便な地域
- 対象団体 地域づくり協議会、自治連合会、自治会など、コミュニティ活動を行っている団体等
- 使用車両 タクシー車両(4~9人)

【運行している地域とタクシーの愛称】

- 小郡 サルビア号
- 嘉川 みんなでGO!
- 宮野 宮野コミタク
- 秋穂 菜の花号
- 小鯖 小鯖コミタク
- 佐山 ふれあい号
- 阿知須 あじす☆きららコミュニティタクシー
- 島地 藤木おたっしゅ号

市政トピックス

■平成27年第1回市議会定例会を開催

2月23日
～3月19日
の間、平成27年第1回市議会定例会を開催しました。



定例会の様子

市長は、湯田温泉観光回遊拠点施設「狐の足あと」の開館、第20回中原中也賞の決定、第7回やまぐち新進アーティスト大賞の決定、企業立地について市政の概況を報告し、平成27年度の

予算編成方針を説明しました。

また、市長から平成27年度一般会計予算、平成26年度一般会計補正予算、山口市いじめ問題対策連絡協議会等設置条例など1件の諮問を含む65議案の一部を改正する条例についての1議案が提出されました。

審議の結果、すべて可決・承認されました。

問 市議会事務局

☎0833・934・2854

■ねんりんピックのカウントダウン始まる

3月9日、第28回全国健康福祉祭やまぐち大会「ねんりんピックおいでませ！山口2015」までの残り日数をお知らせするカウントダウンボードを、各総合支所に設置しました。これは、「ねんりんピック」の周知と機運を高める事を目的としたもので、山口総合支所ではカウントダウンボードの除幕式を開催しました。



除幕式の様子

市長は「全国からお越しになる選手や大会関係者の皆様を、市民挙げて心のこもった『おもてなし』でお迎えし、多くの皆様に『山口ファン』となっていただけるよう、全力で取り組んでいく」と述べました。

大会は、10月17日から20日まで県内19市町で、スポーツ交流大会や文化交流大会の全25種目が開催され、本市では卓球、ソフトボール、ゲートボール、サッカー、水泳の5種目を実施します。

問 ねんりんピック推進室

☎08336・65・4411

■湯田温泉観光回遊拠点施設

3月22日、

湯田温泉のにぎわいの創出や回遊の促進の拠点であり、景観形成の起点となる施設として工事を進めていた、湯田温泉観光回遊拠点施設「狐の足あと」が完成し、式典を開催しました。



テープカットの様子

市長は「周辺の文化資源や歴史資源を生かしながら、地域の関係団体とも連携して湯田温泉全体の誘客につなげ、地域経済の発展に貢献する施設としたい。市民や観光客の皆様にも末永く愛される施設となるよう取り組んでいく」と述べました。

また、愛称「狐の足あと」を命名された烏田枝里子さんは「白狐が見つけた湯田温泉で街歩きを楽しんでいただき、たくさんの方に親しんでもらえる施設になってほしい」と述べられました。

狐の足あととは、鉄骨造り2階建て（一部1階建て）、延べ床面積は約471㎡で、外観は山口の山並みを

「狐の足あと」開館式典を開催

イメージしたデザインとなっており、秋穂石や県産ヒノキ材などを使用しています。施設内には、湯田温泉ならではの「食」や「お土産」等の情報を提供するインフォメーションコーナーやカフェのほか、言首の湯、四季の湯、窓辺の湯の3つの足湯（有料）、多用途スペース、展示スペースを備えています。また、全国で人気上昇中の県内18蔵元の地酒をはじめ、地ビール、外郎、山口産野菜のジュースなど、やまぐち自慢の味にふれていただくとともに、中原中也や明治維新、市内の特産品などと連携した企画についても随時開催していきます。

市では今後も、湯田温泉をはじめとした市内の観光資源等の情報を積極的に発信し、観光交流人口の増加による地域経済の活性化を進めていきます。



「狐の足あと」を命名された烏田さん(左)と市長

問 観光課

☎0833・934・2810

お知らせ

産業団地の分譲価格改定

市が保有する3つの産業団地の分譲価格を改定しましたので公表します。区画ごとの分譲価格など、詳細はお問い合わせください。また、山口市産業立地のウェブサイトで確認できます。

産業団地	山口テクノパーク・山口物流産業団地(佐山)、 鑄銭司団地(鑄銭司)
分譲価格	16,862,028円～466,305,930円
分譲面積	1,653.14㎡～57,711.13㎡
分譲区画	9区画

※事業内容、投資額、雇用人数等の要件を満たせば、優遇制度の適用となる場合があります。

産業立地推進室
☎083・934・2813

社会資本総合整備計画事後評価の公表

市では、平成22年度から平成26年度まで、新山口駅を中心とした社会資本総合整備計画や都市再生整備計画によるまちづくりを進めてきました。

これらの2つの計画の取り組み成果を評価する事後評価を公表します。また、事後評価に関する会議録および会議資料も併せて公表します。

■縦覧開始日 5月1日(金)から

■縦覧場所 都市整備課、ターミナルパーク整備部建設課

■お問い合わせ ターミナルパーク整備部建設課
☎083・973・2440

軽自動車税の減免申請はお早めに

心身に障がいのある方およびその方と生計を同じくする方が所有する軽自動車等について、一定の要件を満たす場合、申請により税金が減免されることがあります。



※減免は一人につき一台。普通車で減免を受けている方は、申請不可

■申請期限 5月25日(月)

■持参品 納税通知書(5月7日発送予定)、障害者手帳等、運転者の運転免許証、車検証、納税義務者の印鑑、届出者の身分証明書

※心身に障がいのある方と軽自動車等の所有者および運転者の住民票が別世帯の場合は、それぞれの方

の印鑑が必要

■申請場所 市民税課、各総合支所
総合サービス課、各地域交流センター(大殿、白石、湯田、小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東を除く)および分館、大海総合センター

■市民税課
☎083・934・2734

協会けんぽ山口支部の保険料率変更

本年4月分(5月納付分)から協会けんぽ山口支部の保険料率が次の通り変わります。(健康保険証に「全国健康保険協会山口支部」と記載のある方が対象です。)

・健康保険料率 10・03%→10・10%
・介護保険料率 1・72%→1・58%

■お問い合わせ 協会けんぽ(全国健康保険協会)山口支部
☎083・974・0531

山口ふるさと伝承総合センター 初心者向け教室

【トールペインティング】

■日時 5月～10月 第2・4火曜10時～12時(全10回。8月は休み)

■内容 カラトリーケース、メッセージボード、ペンケース等を作りま

■定員 先着20人

■教材費 全作品分で8000円

【型染教室】

■日時 5月～9月 第2・4月曜10時～12時(全10回)

■内容 べんがらで七福神やこいのぼりのタペストリーを作ります。

■定員 先着20人

■教材費 全作品分で7000円

■お問い合わせ 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
☎083・928・3333

初心者アーチェリー教室

■日時 5月19日～6月30日毎週火曜18時30分～20時30分

■場所 維新百年記念公園弓道場

■講師 大橋裕氏(日本体育協会公認)

■対象 アーチエリー指導員

■定員 高校生以上の初心者

■参加費 3000円(会場利用料・保険料含む) ※初日に受付で徴収

■持参品等 スポーツに適した服装、運動靴(その他主催者準備)

■お問い合わせ 5月12日(火)までに、EメールまたはFAXで、〒住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を、山口市アーチェリー協会事務局 村岡さん

☎090・7134・5337
FAX 083・928・5716

☐muraokaz@c-able.ne.jp

山口市職員採用試験【行政（特別枠）】

本市では、毎年7月下旬に実施している大学卒業程度採用試験に加えて、新たに「行政（特別枠）」採用試験を導入します。これは、大学等での専攻に関わらず、幅広くたくさんの方々を受験していただけることを目的に、専門試験の免除等受験内容を見直したものです。なお、これまで同様の大学卒業程度採用試験は7月26日（日）に実施予定です。詳細は、市報やまぐち6月1日号およびウェブサイトでお知らせします。

採用予定日

平成28年4月1日

第1次試験

期日 6月28日（日）

場所 山口総合支所（亀山町2-1）

受付期間

5月1日（金）～27日（水・消印有効）

試験区分	大学卒業程度
試験職種	行政（特別枠）
採用予定人員	3人程度
受験資格	昭和61年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、学校教育法に規定する大学（短期大学を除く）およびこれらと同等と認められる学校を卒業した人もしくは平成28年3月末までに卒業見込みの人

受験申込書の請求

受験申込書は、各総合支所・地域交流センターに備え付け。郵便で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、宛先明記の返信用封筒（角形2号〈A4〉）に140円切手を貼り同封してください。
※受験資格等、詳細はウェブサイトで確認、または職員課にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

職員課（〒753-8650 亀山町2-1） ☎ 083-934-2727



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

ウォーキングイベント 「歩き愛です」

公園内のポイントを自由に回り、クイズを楽しみながら歩くウォーキングイベントです。クイズに正解するとボーナス歩数が加算され、歩数に応じて景品がもらえます。

■日時 5月24日（日）9時～15時

■場所 宇部市ときわ公園
（受付：ときわ湖水ホール）

■内容 常盤湖一周5.7kmが基本コースですが、歩く距離やコースは参加者の自由です。

■参加費 1,000円

■定員 先着1,000人に参加証として高性能歩数計をお渡しします。

※事前申し込み不要

■問い合わせ 宇部市保健センター
☎ 0836-31-1777



防府市

大平山つつじまつり

【こどもの日】

■期日 5月5日（火・祝）

【つつじまつり】

■期間 5月9日（土）～17日（日）

◆いずれも

■場所 大平山山頂公園

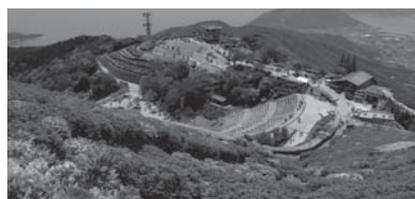
■内容 地元ボランティアによるバザー、ジャグリング（雨天中止）

■シャトルバス運行予定

5月3日（日）～6日（水・祝）、9日（土）、10日（日）、16日（土）、17日（日）のいずれも10時～16時に30分間隔で運行

※定員を超えた場合は連続運転します。

■問い合わせ 大平山山頂事務所
☎ 0835-38-0762



市内の魅力を紹介します。

山口市

おいでよ！とくちの森に

命あふれる春なのに、なぜか毎日慌しく、リフレッシュしたい方も多いですね。徳地にある大原湖周辺には、癒し効果が科学的に実証された森林セラピーロードがあります。



各種イベントも定期的に開催され、周辺のキャンプ場ではカヌーや釣りなども楽しめますので、ぜひお越しください。

【森カフェ～徳地の春の森びらき～】

森の楽しみ方を熟知した「森の案内人」が、さまざまなメニューを用意してお待ちしています。

■日時 5月10日（日）9時30分～16時
※要昼食持参

■場所 国立山口徳地青少年自然の家（徳地船路668）

■問い合わせ 森の案内人の会事務局
☎ 0835-52-1122

チャレンジデー
5.27 水

応援サポーターの
レノファ山口FC

DF
黒木恭平

FW
岸田和人

MF
鳥養祐矢

絶対に
負けられない日

主役はあなた。みんなでスポーツをして秋田市に勝とう！

山口市 VS 秋田市

人口 195,196 人
参加回数 3 回目

人口 318,826 人
参加回数 初参加

チャレンジデーとは

- 毎年5月の最終水曜に世界各地、全国で一斉に開催されている、住民総参加型のスポーツイベント。
- 午前0時から午後9時までに、15分以上継続して何らかの運動やスポーツ活動を行った住民の参加率を競うもの。
- 人口規模がほぼ同じ自治体同士で競い合う。(昨年は鶴岡市と対戦して負け。本市は2連敗中です。)
- チャレンジデー当日に山口市内にいる方全てが参加可能。
- 山口市が勝てば、翌日から1週間、秋田市の庁舎のメインポールに山口市の旗が掲揚されます。負ければ反対に、秋田市の旗を山口市に掲揚するというユニークなもの。

参加方法

- チャレンジデー当日に、市内で15分以上体を動かして報告するだけ。
- どこでも、何の運動でも参加可能。(例えば、職場の昼休みに15分散歩するだけでもOK!)
- 参加したらぜひ、報告してください。詳しくはウェブサイト等をご覧ください。

■ 問い合わせ 山口市チャレンジデー実行委員会事務局 (生涯学習・スポーツ振興課内) ☎ 083-934-2912



ブラつくやまぐち

本年10月、山口市は新市発足10年を迎えます。合併以降、本市は市域が広がっただけでなく、多くの地域資源を有する都市となりました。

現在、市内には21の地域があり、いわば地域のブランドとも言うべき活動、特色や魅力をそれぞれが作りだしています。

そこで、今号から「ブラつくやまぐち」と題し、各地域の取り組みをシリーズでぶらりと巡るよう紹介します。お住まいの地域のこと、あまり知らなかった地域のことを発見してみませんか。

☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753



かがわ 嘉川

お酒づくりで地域づくり



人口:6,862人(H27.3.31時点)
市南部の榎野川河口の西部に位置し、山口湾を望む段丘地と干拓地からなっています。古くから賀宝の里といわれ、山陽道が東西に貫く宿場町として栄えた地域です。



市内に2軒しかない酒蔵。そのうちの1軒が嘉川地域にあります。昔は酒蔵が5・6軒あり、嘉川地域は、酒造のまちとも言える時代がありました。
この歴史を踏まえて、地域のためにできることはないかと考えた嘉川まちづくり委員会は、地域でつくるお酒を発売し、平成22年3月に、日本酒「嘉穂の郷」を完成させました。
お米は地元農家のものを使用。田植えは地元の小学生や地域住民が行い、できたお米を

地元の金光酒造で製造して「嘉穂の郷」をつくりあげています。嘉川の酒屋に置くほか、委員会をおして地域内の希望者のみに販売しています。



作付けから消費まで、すべてが地域内。それは、利益が目的ではないからです。田植えの際は、フラッグ取り対決やあゆのつかみどりなど、老若男女楽しめるようなイベントも行っています。子どもたちに農業や自然にふれてほしい、世代を問わず笑顔で楽しい時間を共有したい、みんなで一つのものを作り上げて地域の一体感を高めたい、そんな思いが詰まった取り組みなのです。

田植え体験を毎回楽しみにしている子どもも多く、年々参加者が増加しています。また、当初は、純米吟醸酒を販売していましたが、他にもつくれないかという声もあり、試行錯誤を重ね、今年3月、山田錦を使用した純米大吟醸酒の完成にこぎつけました。「嘉穂の郷」づくりは今年で5年目。地域の関心が高まってきており、回を重ねるごとに、おいしいお酒になっています。
地域の思いがぎゅっと詰まった「嘉穂の郷」づくりで、新たな笑顔と活気が生み出され、昔とは一味違う酒造のまちとなっているようです。

技能五輪「西洋料理の部」金賞

末富智美



すえどみ・ともみ
1992年旧秋穂町生まれ。山口農高生活科学科、山口調理製菓専門学校を卒業後、2013年12月防長苑に就職。

「末富さんが料理を本格的に始めようと思われたきっかけは？」
末富 小学校低学年の頃に、祖母に海老フライを作ったことがあったのですが、祖母が喜んで食べてくれたことが嬉しくて、この道に入りました。

青年技能者の技能レベル日本一を競う技能五輪大会。原則23歳以下で各都道府県で選抜された者のみが出場することができず。競技は40種目あり、今回ご紹介する末富さんは、平成25年度技能五輪西洋料理の部で34人の中から見事金賞を受賞、山口県では初となる話を伺いました。

☎083・934・2753
固広報広聴課



①調理中の末富さん（左）と、大会出場にあたり技術指導した田中利明料理長（右）。
②下関ネギのシフォン。しょうゆクリームが甘じょっぱく、新感覚のスイーツ。山口県産食材を使った企画で末富さんが考案した。
③平成25年に出場した技能五輪大会で金賞を受賞したときの末富さん。
④インタビューの様子はC-able テレビ「発見!やまぐち このまちに愛たい」の中で放送します。放送日は5月16日(土)～31日(日)。

「料理人としての技術だけでなく、資質も問われる大会だったんですね。」
末富 塩の分量などは、さじを使わなくても、指でつまんだ感覚で分かるようになりました。大会を通して、物を大事

「技能五輪は料理の「味」を試されるのですか？」
末富 基礎的な事を試されます。味はもちろん、段取りがうまくいっているか、食材を無駄遣い無く使えているかなど、多岐にわたります。

「なぜ技能五輪西洋料理の部に出場しようと思われたのですか？」
末富 職場の上司に勧められて出場しました。本番では、日々上司から教わったことに自分のひらめきを取り入れて調理しました。西洋料理は創意工夫できるところが好きです。



「今後の夢を聞かせてください。」
末富 自分で納得のできる料理ができて、お客さんに「おいしかった、ありがとう」と喜んで頂けるようになりました。

技能五輪は、特殊な技術をもった職人が技術を競い合う場だとイメージしていましたが、そこには人としての資質も磨かれる場があり、調理場という見えない場で日々切磋琢磨している姿がとても輝いて見えました。

表紙写真から

子育て親子の憩いの場
嘉川子ども館「しゅっぱぽぽ」

表紙の写真は、嘉川子ども館「しゅっぱぽぽ」の施設内の様子です。おやつ時間を終え、子どもたちは、この施設で出会った友達と遊び、お母さんたちは、親同士で話をしたり子どもと遊んだり、思い思いの時間を過ごしていました。



嘉川子ども館「しゅっぱぽぽ」は、市内に25カ所ある地域子育て支援拠点施設の一つです。スタッフが常駐しており、子育ての相談にのってくれたり、子どもと一緒に遊んだり、お子さんと一緒に安心して楽しく過ごせる施設です。土・日に開設している施設もあり、お住まいの地域以外の施設も利用できるのです。ご自分のライフスタイルに合わせて利用できます。

市では今後も、安心して子育てができるよう、環境の整備などをすすめていきます。

■問い合わせ ことも家庭課
☎083・934・2797

※6ページに関連記事掲載



5月 イベント 6月 カレンダー

※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	3 (日)	5 (火・祝)	8 (金)	10 (日)	17 (日)	23 (土)	27 (水)	30 (土)	6/6 (土)	
	春の久留米市田主丸植木まつり & JA全農やまぐち旬感フェスタ(～7日) (佐山) 全農山口県本部 (☎ 083-988-0620)	やまぐちサッカー交流広場 5周年記念事業 (徳地) やまぐちサッカー交流広場 (☎0835-56-0888)	子どもの日 施設入館無料 (鑄銭司) 鑄銭司郷土館 (☎ 083-986-2368) ※ 5/19 (火) ～ 24 (日) も無料 ※ 歴史民俗資料館は休館中	秋穂八十八ヶ所スタンプラリー (秋穂) 秋穂地域交流センター (☎083-984-2132)	森カフェ (徳地) 森の案内人の会事務局 (☎0835-52-1122)	お田植えまつり (阿東) 山口県央商工会阿東支所 (☎083-956-0032)	エンパワーメントフェスタ 2015 (湯田) 働く婦人の家 (☎083-921-1929)	チャレンジデー 2015 (市内各所) 実行委員会 (☎083-934-2912)	阿知須浦まつり 十七夜祭・花火大会 (阿知須) 実行委員会 (☎ 0836-65-2129)	ほたる観賞 Week! (～6月7日) (大殿) 観光課 (☎083-934-2810)	四十八瀬川ほたる祭り (小郡) 実行委員会 (☎083-972-6314)
	端午 de さんぽ (～10日) (大殿) 大路口ビー (☎ 083-920-9220)	企画展 I 「中原中也賞の20年」(～7月26日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	山口 100 萩往還マラニック大会(～4日) (市内各所) 実行委員会 (☎0835-24-5444)	ゴールデンウィーク祭り (～5日) (仁保) 道の駅仁保の郷 (☎083-929-0480)	レノファ山口 FC 県内の試合日程	5月6日(水・祝) 13時から維新公園 VS SC 相模原 (神奈川県)	5月17日(日) 13時から維新公園 VS グルージャ盛岡 (岩手県)	5月31日(日) 13時から下関陸上競技場 VS Jリーグ・アンダー 22 選抜 ※試合観戦には入場料が必要です。	閏レノファ山口FC ☎ 083-941-6792		

山口市長 **渡辺純忠**

風薫るさわやかな季節となり、街なかで散歩やジョギングなどを楽しむ人の姿を多く見かけるようになりました。皆さんは、日ごころから運動に親しんでおられるでしょうか。今年27日、本市は3回目の挑戦となります。「チャレンジデー」に参加します。チャレンジデーは、人口規模がほぼ同じ自治体が、その日(5月27日)に連続して15分以上運動した市民の皆さんの参加率を競う、住民総参加型スポーツイベントです。今年秋田市と対戦します。参加者10万人の目標を掲げ、初勝利を目指して広く参加を呼びかけています。

あしたへトライ チャレンジデー

合併により新市が発足して10年の節目となる今年、本市では10月に「健康都市宣言」を行うこととしています。その機運を盛り上げるためにも、より多くの皆さんにチャレンジデーに参加していただきたいと思っております。そして、これをきっかけとして、日ごろからスポーツや運動に親しみ、健康でいきいきと活躍いただきたいと思います。

市民の皆さんの元気が、活気あふれる山口市の原動力となります。さあ皆さん、一緒にチャレンジデーに参加しましょう。